舘旅定指 京城實業學院洋服 與智(外特典多有) 服學和 000000 急募集

規則送

光明
む生活

開鍵の

廣 0000

合の豆包儿華陽館 華
も
ら 리

国量食立의게 と特別歡迎かるソナ今般副業共進會로因か야上京かん 도나一次來試하시고 高評을 賜 만과 價格低廉으로 同胞諸位게 의 多年間料理界에 經驗이하오며 百餘名晏曾席도完全이 設備하 區式으로하오며 家屋을一層修 庭式으로하오며 家屋을一層修 經式으로하오며 家屋을一層修 經式으로하오며 家屋을 사經濟

京城府黃金町 丁目一四六番地

年以

來子內孫

아カ

으로

면우리의

門、全體的の忌말하四个司의國史を精神の忌結晶包の个司의實血

0]

讀讀

하하

라라

0) 0]

우우

리리

의의

民血

族統

史集

를 울

!!

元

む修養の豆偉 한 N 格曾得達 身要領

年で讀り 하

青青青青青青青青青 年年年年年年年年年 | 의 의 의 의

永舘 問 本書を青年時代의緊切む安求の應하中模範的な見面を記憶無上む好侶あり、光明など、 一次の外高潔が理想、 一次の外高潔が理想、 一次の外高潔が理想、 一次の外高潔が理想、 一次では、 将來의新文明を開拓を青年小輩生活、眞理의生活を憧憬하七青年,理論的の小口요迷路의彷徨하七的新祭を案出を次の外 豫備的青

途中來仁

하

諸位

滿天下

青年諸君

외계

特

हे)

此

書

툳

推薦

하

노라

副業品共進

曾

의

定

十八金 便 第二六十八金 便 第二六十八金 便 第

路德福功制養覺任踐悶 四三七八替振城京

多血 を吾族日 R リ 塞 オ

圓五十錢

百八十餘頁

二圓

書留送料十

年刊泳

東二十枚合导大き 下代東方歴史の不充分年 現室から朝鮮歴史 三年 司不備を職事の さ許点久 슴 の無別 教育界の 하에의勞 一心覚朝

史といい

의恒

● 物産共進會

副業共進會外、

一鞋店!!

△조선헤

리모주미의려

でを引

対解 受領

租式朝鲜 東扶餘 化扶除 箕子朝鮮 衛滿朝鮮 转氏馬韓 高句麗 新継 百濟 辦候 沃汕 箕子朝鮮 衡滿朝鮮 馬韓 辰韓 弁韓 駕洛 然支四千餘な一番名さ元

,呈举宗母对第三期仁宗之呈元宗母对第四期忠烈王皇葉 中葉 末葉 駕俗 大伽倻 耽無 渤海 後百濟 泰封島前期 高句麗中世前期 百清中世前期 新羅中世後期,

七目

一七一番 徭地 番地

擅君時代 列颌時代 三磺胺代 但对以下三李朝中又四十三位名賢肖像 版 替 山 座 京城府南大門通一振 替 口 座 京城 座京城門觀水河 登開五拾錢 孤四三五〇二十番 南北朝時代 高難時代

線車の車が早渡、各端ソフェが

동건유해

語

根

白

大發行所

주년이라로 조선해를 등시는 사람들은 사람이 사수 공장으로 가는 사람이 이러로 조선하다 하지 않는 사람들은 지수 있는 사람들은 지수 있는 사람들은 지수 있는 사람들은 지수에 가는 지수에

第十一版《發行耳》 前日語大海以中 各川中獨智可三第一便宣称月月日 中今衛門七時間可上第一個日本

李朝時代斗沿岸雙邊 高麗 半朝 局

·普通教育者進行可申最後是教育方針者改訂可申申開固有司之育問 題 《G先教育基金者準備可申各種高等專門與校書設

立全國量十大の一直 新級統の

京漢線 保安隊三隊(一隊七三百六十名)专四隊三日五發備隊 →放忌] 幸日内』氏斗『亮坐写平山』内氏一派開『 發生並内訌の1小提案並 國際司法裁判所参加案→新大統領[青月内]氏→却下:

(細育電) 経育『そこ』 新聞の 華盛頓特電子振む子國務卿『字兰氏』

議會問題

遊鄉下雇用号婦女の狀態で注意な 身寶買問題

減員會を開むガヨウ中の 以上原案中如4可決が上第一時評 以上原案中如4可決が上第一項で 令 山水清趣

閣

年齡二十五歲以上斗日本臣於

選擧의公正の關

周ヵ哩三十八鍊▲北部第十工區※六十三鎮△第十三工區俗原新北資本南部第十三工區俗原新北資

日入京す

延期或中山 (東京電報) 日本政府事今回地 方 農 家 의

そ待りの買上價格を決定を換定するこの如間困難の工具成鏡線未者の照替中でもお調査材料の到 分及着手中區間の比較及のの当中の企業組合米穀倉庫其他精米 工事外困難が程度互既的完了を部分第乏狀態其他調査材料を提出 の暑外なの在が中此未着手區間をおって入口の内此等地方度家の そ十八日の刃此等地方農家の「中小な問題小者を此部分の如何を十八日の刃此等地方農家の金属間を合から百四哩三十二銭のかる同時の地方農家の金融 いる風間を合から百四哩三十二銭のかる同時の地方農家の金融 いいっぱい

4 延長一萬七千八百三十呎の斗の斗、八百八十六呎の工橋梁百三十三個一条 算むる隧道四十八個延歩六萬六千 開通區間二百八哩中旣司土工 参終|今前場《大阪止恆二十 型間の設定が母子隧道及橋梁寺計 今後型の入りの大阪が付二十七個問起工登豫定の區間合計百三十八 九十九銭の頑强が場合止が気見が開起工登豫定の區間合計百三十八 九十九銭の頑强が場合止が気見が開通區間1百八哩卯銭が土工を終今前場を大阪止價11十七圓九十九開通區間1百八哩卯銭が土工を終今前場を大阪止價11十七圓九十九 ▲第一節 囂腿&不成り中叩腿& 接非正立實計片 九十九錢&前以止價斗同樣母報号

偶 著

は此語ル 多年絕版斗斗各地人士小遺感二豆用 林进

別が作 金属管等機利の申告 1

部多延期が五公債事業の総

七五十口小減少可以ム

や如左が

野豫算上のそ如何も影響の波及 元平

马 公 空 元 大党 150元 計 1. \$110 M. M. \$1.1 阿河河

4数千石質物の演出すり十銭々刃→せ後阪地五年十三銭3報斗共も刃→せ後阪地五年十三銭3報斗共も刃→投資の出端の対すりの1銭々刃小池→接の正常中國限や不成の斗先限→ 節計 錢二豆以子 FO二銭으로小戻一銭も情報半共引 行列ソルエト速可勝設が **酸行棄總販賣**兀

무산게 졔 हेर्न 0) 0) K 、导増ら 와하

音 登 は外 エ 모양皓전하게 サニショヤ 동정하오

振智京城1二、五大七番電路 取ぶ)光化門七七電話 取ぶ)光化門七七電流 **通風酒図35月週**園

一、 企動館 商品 聯合合政 時 総合・
二十三日 京城 平開備 単作
二十三日 京城 平開備 単作 商議所役員會

京城府授恩洞九二番地、珍族、科目 产品人科 产品人科 人名英格里 克尔斯人科 、診療科目

業品共進會觀覽의途中 心諸位 凶 配列限から 簡易食品

#調査が中其事官の有が可適なせ | 4 (4 i) 中心)が復活せ形勢が有せ故ユ總督で此)次議せ後總督の編附第三回を含蓄時阿弗利加では奴隷 | 諮問委員會の動作を ●里非樹樹市当復興計數案

十三哩四十六銀△萬二工區業德芝 任總督府道理事官(八哩六十六銀△第一工區城沿業德間 總督府郡守三十七經△第五工區而臺場川間九 出總督府道技師(七等) 三十七與△第五工屬州臺場川間 総督府技師(六等) 終督府道技師 (五等) 第工業學校改校 第田 武陸 總任《督府技師(五等) 終督府郡守(七等)

爀次

そ開か立此を附載から決定を後立火中のその此成案を得可必合

計算 豫定を者を即 ★計昌漢八(本社 ·七日朝聯京 江原道方面 * 視察 消 桑村能太郎

約二千五百萬圓の引

其他公園居留地、

之 字 在 靈 秋

價金

酒『到着も生絲斗棚敷み十月局五隻二星清水港の日積出す

支店貸出 一一圓。星前止倒里引一丁高言初十三圓六十錢 先限。○二十

現今數多廿日本語學者中刊第一權威之勿論 偶丁 遺感으로のハモル 今の竹駒訂止のの後先生の2先生著作中の第一権威や日本

振特京城八二十五一京城府堅忠洞六〇

同 會 祉

朝

川道工事や此号南北中当三届三分の明二百八哩の中やサ京城鉄道局の数平、下も故之現在のお中其間哩敷概算の沙田、設潮朱乙山のお中其間哩敷概算の沙田、

元、宝五四、至三

月中部線平台ネオギモ及の足既が北部七朱乙ダギス南下が昨期川が北部七朱乙ダギス南下が昨期川が 遞信局吉林亦事課長談

仁計位諸位

薬品共進會觀覽の途中

標準

計

当注文も

概光から 團體の限かい簡易食を特別提介投京城で開催を開業品共通分司裁定回収中仁川外入

屋

村木時計店 **心話本局四七一番** 供提別特食易簡

謹告

(各貮拾錢均一)

進誠堂醫院 外新設里 空氣新鮮

各武拾錢均一)

本書と李朝歷代御筆や蒐集編纂を者の 京城府茶屋

次購覽かる是敬要

原名 一年月分三日日から日日

但加盟的行品

京 $\exists i$ 祇 壹. 七番

<i>t</i>	號	Щ	+	Ξ	百	; Umah	Ŧ		<u>.</u>	第								報			日			1	鮮		P	月				八日							可認物	勿便!	郵種.	三第)	ŗ	四)	= 1
(二十四)	용 아 배 1 갯	의술육학업시 계탁소시방문을 武	게이님닷가_	무엇을 그리신 단말이요	开亚小月鱼 三邻交星 引起	中山 中七卷平化分甲列以	「그부수소위를 뉘더러해 힘님이 山	사람이오니	1 -1	B 对 以 及 以 不 可 以 。	등인지 내가	· 专士督을 씨푸리며	⁶ ² ³ ⁴ ⁴ ⁵ ⁶ ⁶ ⁷ ⁸ ⁸ ⁸ ⁸ ⁸ ⁸ ⁸ ⁸	시 연 역 음 지 민 은 지 의 의	圣章囚叫다두正왕合	로바드러가요 돈십	리	스사 러리 임요 우	이위	1. 男子司 文소』	日中 · 哈立王小州 · 金	그러나 걱정은돈을때일?	다 그는일치를교하고 ~	기 위 만 이 디	豆百十八百年至事事中人口	한 사 기 교 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기	外孙圣董刘亚,查督司令中亚 专盟计划中国国际	바그로 주리우리의	大利 山田七 三百十四	日日巨大名 三哥人大日 二文	탁주한자이 얼마나몸을 막자하다 한사발에도	비빗그	자기비를문질 것다 지형	马号管可引 看亚三月小亚平月	可导向在总统网络过程表	지하지 하여 중에서 지하지 하여 중에서 지하고 하여 중에서 지하는 그리셔 무엇	성 비리의 등등 매계장의 기반의 요.	미막을 것 것기는누가 있서경 모드라나 왓다 모드라나 왓다	나 병실의그림자는보히지만이하 막한	天司 不可音分布列亚 女司替司 · □ ·	가 바 는 한 함 다 현 를	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		小夢を中	*****
日趣旨設	可正異次	立肯第	基督青年總會	然大な展覧資料開催を終移。名は、	・ 京原で・ 名主の経代出版作中の中で、 京原で・ 名主の経代出版作中の中で	有票可止各其或遗子11品时间里 1877年朝鲜十三道内《各公立學校》	山公立母通學校の서展覽でも開作。祝你呂本月二十三日早め一週日間錦戸	北錦川郡内・井紙織名教育合主明	公普校展覽會開催	成小多數が中質有權者總數七八人	岡業家の異勤斗年齡未滿其他の一会琢想の兄又の經濟界不振の兄因(会	下六日の競表ヨッセロ千名内外 A/用協議員の正確可有報者數と古	朝鮮人辛三百十九人	仁川協議有權數	『日子定替(順大) 男子學習日割そ(火)(木)(十) 全	明日呈定計 女子學習日割モ(月)(水)(金)	時間の見替り、「「「「」「「「」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」「」「」「	司三、時間を毎日午後七時半早时的 備	學習場所予順大地方背年會館開設呈計	會員資格·普通學校卒業生程 ·	·	於称奉 副角長計頭主 書記 里	ひ被選当任員外次職事項と如左하四年,越日説明をも卒會是進行から七日	勝奉以外登壇のの開會宣言の一九一之(女子)二十五人の引臨時勝有	のや日川席會員の(男)四十五 営のや日川席會員の(男)四十五 営	日午後七時の順天地方青年令人	三甲芹完替港巡告開石がり爲りに去して放起を改美文明を輸入が中新思潮の「「有電腦の表現を開入が中新思潮の		木展林出まする的密想版	战起王地方同胞	和助社創立	어 사 수	소위가야근미윤널이	소사님이는데 그러케어	한 10 원 에 제 10 원 이 제	수단에서 질사람이 안이	点口の外替の日本かの旨小引のかの 日本の中日本かれる者と自然に	57.14.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.	中国中国社 香港二层 十十 遊水	ユシリリー 本音 本の 外令外書中 左手切り 1 年音 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	한속옷에 집세속세속 장우 謝河	はないない なべのか 時の	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を出ると・・・	→ 4E
甲設置かせ日救護小務所呈此者送山棧橋	金品送附方法=関すり便宜→関すりタモリ各地方のは付送する慰問が少れる。433898888888888888888888888888888888888	『直交付取り付きを放む金品・緊急・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	慰問金品送付方法	生命文中の年(順天)	八百余名の遂り下空前甲大盗兄と高。星閉台のタリモヨ男女観衆の	いの獨唱は	· 林安華八四沿海路中	中有的	倉開催	平命愛 🛆	音技李容	がからい	會是開催が気と日川旅を金員の一	学校内のオーコの趣旨下	主苦學生政濟 校友親善 智識市主南順天郡梅山女學校學生早主佛	順天女	다더라(釜山)	僧前引豆南鮮主要各地の通知可受自量來二十四日立司己機上の村開	催き機會の中第二回南鮮選業大口商業會議所の本を力置き計會	南鮮寶業大會		六人の常選を無疑の取り以の中の	11年の漫画中中一文とデカーは11年の東京の一名の一文学の一文学の一文学の一文学の一文学の一文学の一文学の一文学の一文学の一文学	ユード人の監旋を切止する一方の 有棚者と囲結りの地勢を堅固判する	選号かりを父のみユガエ朝鮮人な候補者が得票數五十票以外のの	人可利不均五十四人弱可可協議員際人可利不均五十四人弱可可協議員際	をお議員正当十六人の子記りなって過ずい此の總數八百六十四人 2000年11月1日 1日 1	學 羽白 會	明 別 作 の の で (が)	寺中門ではなり上で作刊と一巻二日王開催がりま可次も後午後 (開催하呼秋季大運動會長來十一個後一時早日常校內日月學父兄會一個	が州島公立普通學校の月七去九日 は	濟州公普校學 \$	米寛者名數 リッグリの中(否州) 石	級學父兄者そ勿論の五有志諸氏31 時周校新校舎内の村開催がダモリー 精	生が中今月上五、十六、十七三日間 七谷州の音遊品評廿四開催号→機合の	州第一公立普通學校でおや今般石戸産業等数石川展覧館 向	阿信一(沙川院)	田伊淳、 粒俊植、 顧問金種科 人名 人名 医食金 乳瓜子 小原香 建二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	4 44 1	たい変大いとの正角の大名を行うの金を別加速付きなどの金を別加速付きなどの名がある。	全助命四百編十支出が上版度の「早」 金額十完納な部丛可事依み有者「日	-阿(六二五四)ユニ定む中此限(音)エア (二五四)ユニア (三五四)エア	・法十二日半り沙里院東側では 壁で ・法十二日半り沙里院東側では 野社 単語	的三里今般慶哀相助社号側立,附
女學校十餘校是聯合可以就出大河之里 全州群山金堤可散在也 私立	建里支向斗 裡里點督青年台 後援金北裡里私立光熙女塾主催斗本報	女學校聯合	▲立米四斗入七、一六七呎 五斗	石四斗号減少するその其他存庫品では、「コート」	前周で七年まな长と一千年三十四日現在9市内六銀行穀物在康敷を一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	仁川穀物協食調査=依む十月十三一元。近	位月 在米依然	相談する中の日のと(順文)	オリニュー (日間) 関土の流で角です。 スク 重要も事項のコロリュー般を見到する。	三山三八手間川三十川岸一年で	もの早期日不能の耳小水二十五日 	七日一般地主側の서モテや郡故寺型談世を開作登豫定二星召集の気	全南顧天郡殿門村を去十日の地中	地主想談會延明	かゆ教育研究會を開催が少の中でいる。	日間沒有可對社者投放議員的小區合可非去十四日早日十五日々內面	局者看そ西歸公立普通學校内の食物州島各地のリモ公立普通學校常	匹闘の人名	11年11月4	朝祥基督教司鬼伏斗子引引急第二十四次七日 金丽洙氏可賀下子 氏之間	8當地禮拜堂内の서講演會→開で 『東濱氏→請邀하・去九日午後九時	中會主催呈載學邑東部教會助師簡 "	銀波의講演會	(沙里區)	*計りみぞ日不日開開始が引いり、小離某を勿論が五魔だり呈經覽が	《第二三条種新聞斗圖書号購入却 ないその其内容を三年子毎年百團	以刊を目的二三簡易文庫者組織が TEM単校の 4七一般人士の智識も世	銀波 马 簡易文庫	(資)中日中(仁川)	以御約斗奢侈者禁む七寶呈致賀世 G.川精米業者・川郎の光野の田川	製使用き廢止が기里がのけそのよの議可決判り時計指輪及眼鏡なども	寺便用対せ引星寺・満揚一致皇安	1化透过专献 4 五節約趣旨者徹底 一仁川精米薬者及其店員 4 絕對呈 日	で後継前が・辻川富重氏の酸議 (4)	子穀物 18年樓上を集合する父と	可其狀況報告号テユスが可仁川 ※	配布の要務を帶する東京を出張の者総督府命を受すい教術米一萬聽	川穀物協合理事大平嘉頂郎氏セ,8	仁川精米業	一、現在使用引七朮煙十大燭二	一、臨時煙で緩みや三割引	本中34 左配斗如31组燈料4特別大剛引 左配斗如31组燈料4特別大剛引	思 一種	本務三直接送附与司中の(安州)	♥像定すせめ低句膜事務所や臓
三世中禅里の月七今香女學生運動 関機の 月地方有志の同情を求めり	4名忙中すみとす運動会費や体援助き祭行する上決定する方今準備	口大運動	総計の一次(春城)	以上五七日曾各總計二、七六大明王嗣 四石 七二四	府嗣 四石 七五四四等外 七石 三〇三四回	四等二二石一、一三四國	三等一三石 七三四国二等五石 三二八國	一等二石 一二一国 収買狀況を奏せり左手如かり引	平北昌城郡蠶業組合す片や秋蠶繭	量	三龙火雪剪 反	外國白米外表入七八〇後三十二以▲糯麥四斗入四、五八五以 ▲	七斗入二四俵▲添麥四斗入六四一八三呎▲粟七斗入二九九俵▲黍1	○卯▲正和夕保入四七一七保▲	四斗入七、六四三呎 五斗入五〇	大豆四斗入九二〇呎五斗入三二	六八叭▲白米四斗入六五〇叭▲	当前研究會	シング目ものではなり	四二里各種書勘書抽籤の依むい會!	♥五諸書畵家ヲ慰安を興하サユ除 。♥當地妓生も自進が呼勞苦を不借 。	三安所の臨むい一日四行祭を作せ	作 本	際仁根に以下各新 団支局記者其他 (現) おりとり合員・ 見と安州郡守(刀き相爭智の藝趣上否人母演奏助文明教養的の優大	· 五一般中州觀覧內可與內門名	17年記り、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	用五山學校生徒の若干名筆降國源 从《湖伯李震变、京城湖伯美弼周、定》《《湖伯美弼周》 (1)	でいることとは関したり十七日の側の依めのは所も幾更かの安州の	I新号月開催立水하り水不得已む (4)-去十四日午後三時半司安州青年開	・皆や本報三既報ゼル斗如が거り せんが後援の里街出版覧會書開催せ 日	州官氏有志一同主催4本社安州 三津 三月 昭見る	は「金川」という。 からないしい 古い 一番	公山町上陸町の共遊會号観覧型 中後七時二十分大邱三向町の中		奈良視察團來釜	中(沙里院) 生物の変化・地でからい。	图呈科時間熟練十吐却非滿麼也 萬流 資言禁計 卫对	者覺醒	中取消せ) (管州)	作編으로變更な時を以上條件 提供が具右期限内で休燈又を 位別指数を信用する。	第17世紀を打上手1を下上 (但以上版件十十一月半号 大 号 	「原火を贈る動火日半り一箇月日」、ユゼ中止がダモは歴せ更が日日	の の の の の の の の の の の の の の	星収換撃時七點火HT半科 2 早
立毛品評哲者本月九日 # 陽循針明公州郡反湖區主領呈水稻史新區城	立毛品評會	名の途のは将來敬展号編呈の多大教育中の日下國生の男女四十位	正法四日の開闢から幼児をき募集を思りら該数分の幼稚園を設立す	豫備機関で幼稚園の無なる遺憾の行呼來在すめたで緊哚やで生活が	教師李○煥氏や二個月前の常軸沙黄池道路界屋の右でフヨグを信息	ラコ茶信の	に 上文 雪山	實業例野球大食出場な関係上昨十二日報が明外知時の日本の間では、	取り去十四日仁川で遠征でいせる全京城川を野辺で京坂満鏡校開建	では同窓城舎を午後土実の集算条ではならり	一般父兄可州至大屯感数者與首领	の権上競技大會の種目運転も本子。	9條地外無許少公円なず幼稚園見、九英和竈谷二呈運動塩周園で立錐	すタンの4前十時の至りの七學父 校庭のは秋季運動會是盛大司開心	近斗如司主十四日午前九時早司同 仁川公立藝常高等小學校の月七預	仁川運動界消息	11年日中(海州)	正可立閉會すめそ日不遠間落成耳し久在昌 金昌彦 朴鍾城四八号還し	四月為中中建築委員二豆醇月題	7.3.7.3.7.3.7.3.7.3.7.3.7.3.7.3.7.3.7.3	のき別権が正前倉服当及決定服告に去七日の韓己額に取りは臨時総合	5州島城内ののを務州禁酒首で付上	齊州州禁西	《行む中郡殿の村高山郡守及徳水」なる七年行二時五年の第二郡守及帝北京の北京の東京寺	日下後に手を上げる日本時代かり の一種品評合者本月九日本 開催かり の	新RA 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	行(後稿)	A一般職員の熱心獎勵サ結果中の 四人中の日本と日本版画長洪寅初氏。並	6回の日秋のなむ六百馀町も葬む 木で遊留む蠶業も今春産領の四千	はままりまりが、以中共中農村の副二郎が2月可瀬を見む不思議の好人	中七本年祭の在事各産業成績も四十十年の長の正野焼り三日最前原数生	古日野城筏橋七天興む商乗地の日本本の日本県然盛言のせの里は出	1人の死活問題や産業の開発奥否 技	筏喬의産	開係者取りの各其事素を進行が、組合間のそ特別が連絡父を密接	がサムリ其中物産各主川合料仲間が経緯を	2011年11年11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11	一餘石『突破廿二里各種陶業家等 記斗同都二里毎年外地を出数七果 七	常父甘→巳爲本報で掲載サルス 同語公司の一日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	海道信川町画館の貫通の表情川川画館のでは	ラグラット 3・東河ではらまった。	はそろります。 現場・トートリーの 中半年 無加登學校を十段以上の 策中との 無加登學校を十段以上の 策	き近方各私立女學校で通知者で 弦	2111111111111111111111111111111111111	田色運動や料金で放きり方人士で
十四日午後五時頃大野道屬及山下腰州やオ灰到のまけが野京途中が	沿岸巡視中で登藤總督平同作事が時度京畿道知事や去十三日で朝作	诗 寶 印 事 來 養	4敗良甘・理解するいずい那當局工一新甘・見せい一般熱心二三辰	良甘二旦雑種の混入三無可五除草以本語は、何ぞ・上さてブギャの	日折直成り中谷り七小まで着り、臨席が『賢品授與式き舉行が文を答[4段版』は7月のまで	乡村园	力惟園	可可斗(仁川) 時五十一分相應務列車三路京司ラ	○ 呈遺憾が外休暇が後今日午後八	中降雨至因すり不得已交戦す繼續	惨一敗949叉を華好豆並行がを9出から不失其勝貧貴難次がら1	父戦ガモ中兩便の各々一組の優良の側側局[立1三]の月仁高聯合軍斗	球選手セリハ午後四時半司山根町	全仁川取り州惨枚書當む鑑賞の進いタリの中	組み戸橋滕田組等三組の優退ル出りが七季箕平、佐軟組及松村大前	含涙蹄京がタザモ同常日全仁川班 そ全仁川車の利再次大敗を営むユ	サが是移物の大差等の見を京城市 サが是移物の大差等の見を京城市	一三二 对日全门川取斗交级的1.4个位的中正午早日山根町取引所『五	や此雪憤戦争がユ科法十四川『來』の後敗き當せ京城遞信局庭球選手	ラサーキの経済の増集名に川軍の ライト・イル展発用・方板の流行	近年「中国国家教育の中では、 近年「中国教教育の中では、 では、「日本の一世では、「日本の一世では、「日本の一世では、」 「日本の一世では、日本の一世では、「日本の一世では、日本の一世では、「日本の一世では、日本の一世では、「日本の一世では、日本の一世には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本	七日午後三時代中八來にずは上川	治师上寸	・五蹄校を預定の中の中(信川)	中南線地方せ視察や同時今般京城	「信川驛を出放すダ中で日同一月」の女六十五名3一関で本月十四日	内德煥州先生中引擎下『志願生徒」	学校『月七秋尚号利用が作南線地の山道信川郡文化国文化公立普通	文化學生團南鮮視察	一等二人(公州)	「金二 人一会一4 」 14 15 15 15 15 15 15 15	E受賞等数+左斗如おり引かりのを受賞を数+左斗如おり引きる。	と手外数名の列船の立附近人民の	業發展	氏外七名 (信川) 中价部设金奎淳 萨滕鱼洪淳维	総務例域較 客主部長郭永奎 B 組合長朴俊三 関組合長東張湯 B	る後世結婚小存び後閉会の大の	14如1取選が立約一時間實行方敷物面組合の時間が三役員十六	関立工化版刊者を作い組合名称 合及仲价組合を開降り無寸一號	可犬令ユニ自介ユニン物産各名で行行が結果職務一致ニ可決十	· 中幹部黄鹂眉尖寫 黄疸的唯一生物,用土是時間打合的協議者も同一個別別。	後一時頃半月七萬紀神経存主机	地容察はあず月々の中でで加まり、一番を受けるとの一番を対しては、これの一番を対していません。	14年30年1日でませた。山田権利を体張が日当を14年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3	中不管軍時記二級期間中互用取
記者團海雲培視祭	山中十二名甲中5 中(公州)	二日開試験せ施行せせ受験者外上公州郡のは七歩九月十七日エギョ	面書記試驗成績	3日受賞者水五十人の途が女子の	大会者の父子明觀光者三多數型以大会者の会集の外間観光者三多數型以		昌城署의射擊會	朴诗碩各一個(北青)	观事 朴····································	朴心眠 中国 朴泰尤 五國 朴绍姜翁退女史 朴尚燮各二十四	がおり その常日 帝附金羅及氏名を如左がら 早	を を を を を を を を を を を を を を	監計が現 朴鳳愛 文允在 孟恭	如果格 建聚都長李基哲 建聚都乌豆叶 资中五股 立者文建在 校长	1低次いき小今年変の至めり英国の三式諸般設備小売分えまなき一般	設ミハナ有黒霜の斗頂時財政困難北青郡厚昌面店開里仁新學校小側	仁親學材。	▲ 女師和三十八月』	▲清州公曹校二十二人同上	分着午後六時四十五分發上京▲清州郡五十人午前十一時四十二	□分着午後四時十五分發上京	定	↑五分資別學液溶一泊ナペー競象▲餌安婦人圏三十六人午前九時四	▲茂朱小學校十五人同上原金版館飯墩定	分務果一旅館一泊十六日午前六時▲茂朱那九十四人午前九時四十五	四十五分着午後五時十五分發上京▲慶山郡七十六人(男女)午前九時	▲大邱農校九十五人午前九時四十	則七時五十分豬即夜上京	看午後五時十五分發上京	1911年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	來仁團體消息八	+(废州)	は近知事と確認可途ではむからりい五相間十分散栄担で同十時頃で	恋後独引準備中も歓迎音で進帯のユ安藤署長号案内王婺祭署マ少	7歳蔵の入めい官民有力者を食見でお飲十名の川迎むい徒歩と郷殿	7郡総警察署學校學隊は其他官民無祭員士随か中廣州・到着中央之	日場東	時 1	十月二一分	그	十内 o 後度	午後里子子	七号・発力	子年 大 一 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
を同何企り行から罹災地里被送: ・ ラリカロ(役権)	が が が が が が が が の の の の の の の の の の の の の	地方は大計画の建設の対すと変化の全角質域都役が向い内と過数関数での 見いり 事・打 全	受い中(釜山)	別七時早日一回開市がリ豆紗更に	前六時半斗午後二時里二囘開市司会山が直移式費和のおそ後外五年	水產魚市場開市變更	(長連)	目下其準備の奔忙中でひりみりが大運動会を開催を確定のみそれ	十八日子ト可い該校運動場の日本の一貫の道長連公立普通學校の日本座	長連公普運動計畫	別がタリの4(大安)		天兽校運動會延期	共節社 寺父母斗(釜山)	就控會手開催か正同夜一泊む後各 む後午後四時の東菜温泉の着のゆ	· 骨間的有志의招待豆仔餐行可臨席 八名辛去十三日海雲墨書觀察も後	一新妇祭	ナーを記さ	印宝句がよりい(釜山)	山で刊着いい共進會も概覧のユ同統管機は観覧圏一行で去十三日釜	樱曾觀覽團來釜	月」作。4月前方久。14度)	1年の1年間重要官14月月 1年人道橋七十一月下旬の中十二 大同汀線林コリモイ道前仏教書も	大同江鐵橋開通在近	中の中(釜山)	也を観察りたかに月出発請取らたして名を釜山の楽がり共進會を摂其して報う間である。	襄陽觀覺團來釜	視察も豫定のいのい(平壌)京城 仁川 水原 釜山各地方き	● 曽地重要地・耐祭せ後鎮南浦 ・ 曽地重要地・耐祭する神景を	が3分で1月1日で155隻159小屋間北道儒林助一同モデ十五日4	髪化需木樹灰裹 (石川)	四分清開豐旅館一泊十六日午前發	分着朝鲜旅館一泊十六日發練定▲清州郡ノ校五十人午後二時四十	▲洪原郡二十六人同上▲養城郡二十二人同上	分着同四時十五分發上京	▲街鉄州新二開同上	朝鮮日報社仁川支局	東亞日報社仁川支局	仁培會	日才基督蒙古日粤村	中華技術を三日県村	尹 花 才 里 主日學校	在川內里主日學校 1	仁川牛角里主日傳材	
特 紅 学 記 医 成 元	京城校思湖 京城校思湖	第二年 第二十一卷中 全十五篇三十一卷中	沙斯 (1) (1) (1) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	高 高 い 高 い ま り し い り り り り り り り り り り り り り り り り り	八劒舞 春香歌寶地	慶豐 園來儀 南道立唱	秋期溫習曾	漢南券番 藝妓總出演	The state of the s	特於優美館	맛삼	古興寺失徳の小照賞記の三進星のユー門のエエハモ貴谷の州七金萱	を落八十八可人のいる可頂という御魔の州お子七山右間巡り鐵校刀	日きる中で七英也種や早燥縦りき、日在が川操縦が中頭上のの上敷十	のド本で 上発性 4数比をリトーログの変問 出る金壹百回懸賞	大乗師 怪力大長カ曲 世界で美人舞師 怪力大長カ曲 世界で	受けた思いがあげ、大変が、なりので変種目・大小帝術・少年曲藝	秦玉章 大一座	世界的大運動大魔奇術	活海底シ或資	藍鐵火의부라のム	活则寫寞連絈解袂篇上央	廣告	朝鮮日報清州支局	2 円金位と照亮すべい であるとはない ますして	上班のリュドでは十二回家と思いな支局記者金基榮氏で事情可依め	朝鮮日報求禮支局	と記者と前條球氏や記者兼集会司で記者と前條球氏が記者兼集会司	本支局記者金米洙文在球氏や事悩	朝鮮日報南原支局	が用名のでは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	朝鮮日報平澤支局	の間交 す 気 4 2 4 変配額位 七以中 脱諒 す 月 4 4 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	学売り 100mm	朝鮮日報鎭南浦支局在意時4+8室	ぷみり施行サエリ愛殿諸位七此♥ ・・支局印斗總務楊炳麟以の實印士	限受腔斗其他一切金銭收支す関す代料や配者具乗烈氏小柴金サモル	本支局 T A 従來未枚 3 新聞代及時 1	鮮日報	鐘	茶李忠	報俊館支局	· 学 B 费食 M 费食 M 不 以 新 企 照 希	一般左記載で支持十段電の三周3一	
化門九五九五本工場の内販賣を兼營さ出す。 歴成 利 本工場の内販賣を兼營さ出す	本工場や時可地方諸な一代表者	東亞	京城岡崎町山	標的	野りに	위	我謝鮮ヱ孕靴及自轉車	大個月間實習数食設座が 中土	質習生至急募焦	以情報が メンプ		注文時間代金三分一以上先至三十圓	外货(大)	扩禁三崩一卷三十围으로 四十周、 秋冬新見本の來着\$9644	1 5	元	60	01	奺	17	「新以の英編の八十季記か	ガコー電灯	「円崎迅速宮の「感謝する	金号全部正力領受하る	入社や外社員結婚の對	下一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	感謝度		发 . 写	文芸李浩	李恒	域象宗や陰儿月末日内に	柳川里李恒林方の定する	水川李氏大同譜所	謹告		電話光化門九八四番	の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	▲高級活動寫與▲乗降機無料使用 L▲李東伯若 獨唱	明鮮一流名唱 紀念舞	河北に司場で、京城坐町西郷子舞一、漁夫嗣 静	、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	項注解 一、詳述時報以解 一、英歌舞	河城之舞 一、河城之舞 一、	
हे >	立列更宜を置かり高かれると	↑ 誤 工 業 工	省地	马马马	ところに		(はつか) (自博車ヱテル	風 化約	おい五人為限可立大全急募集計	一一電話良取り六一九番	(科) 於 行 一 作	要者 但全部前金+送料弊店負擔	三十二頁(マント)一音・八明 4			这好永久不變多絕對保證「如明後代金」王剛應當日中,如明何可以任何。	尹相	□ 各種鐵器 永 永 昌 瑜器 商 店 店 報 道 安 城 市 與	用するま伏皇のおみ	次の斗品質良好が五線形奇妙が五一般生の開業が斗一新が擴成が今一般が多い。	この朝鮮の特定の総器中で推我	2	へ M 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	立該礼의確實む信用で	む共助費金斗既納む。 (者は 最初前娩事音:) 香业 赞学士音事事。	少 男 告	文氏		部 李 枫 玉	林 李 秉 俊		ひヱ弦の謹告みとり	(是 忠北大田郡柳川)			植電淋痧病門藥院	京城府仁寺制二百四番地	(体系) 念授性"淋疾"膀胱炎	選案 梅毒集 特製四層四十銭	の服装工具を開発した。 の服装工具を開発した。 の服装工具を表示して、 の服用すべて、通目内工程がは の服用すべて、通目内工程がは	能せ権権の外互本院権権権をはいる。	本院で柳春藤十种が展析する	梅毒淋疫	